

大谷地域における観光型MaaSプロジェクト

宇都宮駅から大谷地域までの交通や、大谷地域内の観光地間を結ぶ交通を、ワンストップで検索・予約・決済できるサービスを提供することによる観光客の回遊性を向上を目指す。将来的には、市全域及び周辺観光地を巻き込み、MaaSサービスの広域展開を目指す。

| | | | |
|-----------|--|--|--|
| 協議会の構成員 | 【幹事】(株)JTBコミュニケーションデザイン、宇都宮市、(大)宇都宮大学、(株)NTTドコモ、関西電力(株)、関東自動車(株)、東日本電信電話(株)、(株)三菱総合研究所 | | <div style="text-align: center;">取組イメージ</div>  <p>MaaSアプリを通じて提供しているサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> 経路検索機能 1次交通事業者とのWEB連携 JR東日本・東武鉄道 着地型旅行商品（※）販売 ※AIオンデマンド相乗り観光タクシーチケット、OHYA UNDERGROUND TOUR 宇都宮～大谷地区 デジタルバス企画乗車券販売 観光情報・イベント紹介 WEB連携 EVカーシェア（NTT東日本） WEB連携 AIオンデマンド相乗り観光タクシー使用車両 グリーンスローモビリティ使用車両 |
| 地域課題 | <ul style="list-style-type: none"> ● 自家用車・レンタカーを利用する観光客によって道路の渋滞が発生すること ● 大谷地域内では主要な観光施設に観光客が集中し、周辺の観光施設への観光客が少ないこと ● ビジネス目的の来訪者を大谷地域等の観光地へ誘客できていないこと | | |
| 取組の概要 | 期間 | 2020年10月31日～2021年1月31日 | |
| | エリア | 栃木県宇都宮市大谷地域 | |
| | MaaSシステム | 株式会社JTB総合研究所が提供する既存のアプリ「Japan Travel Guide + Connect」を利用 | |
| | 交通サービス | <ul style="list-style-type: none"> ● 観光施設入館券 + 路線バスフリーパスがセットになったデジタルチケットの販売（※新型コロナの影響によりチケット販売を見送り） ● AIオンデマンド相乗り観光タクシーの導入 ● グリーンスローモビリティ、レンタサイクル、周遊バス「宇都宮満喫くるくるバス」、パーソナルモビリティ「RODEM」「NENA」の実証運行 ● 経路検索機能（「mixway」への遷移）の提供 | |
| 交通以外のサービス | <ul style="list-style-type: none"> ● 大谷地域周辺の駐車場の空き情報の配信 ● 観光施設入館券 + 路線バスフリーパスがセットになったデジタルチケットの販売【再掲】 ● 着地型旅行商品（大谷地底湖ツアー等）の販売 ● 1次交通やEVカーシェアとのWEB連携 ● 大谷地域の歴史や産業などの魅力やイベントの情報を配信しているWebサイト「Oya, Stone City」と連携 | | |
| 検証内容 | <ul style="list-style-type: none"> ● 自家用車・レンタカー以外での大谷地域の周遊性の向上の検証 ● AIオンデマンド相乗り観光タクシーの実装に向けたビジネス採算性及び適正な車両台数等の把握 ● 機能の追加・修正を含む、MaaSアプリのUI・UXの検証 | | <div style="text-align: center;">検証結果</div> <ul style="list-style-type: none"> ● 域内2次交通として提供したAIオンデマンド相乗り観光タクシーが、観光客に回遊を促すのに効果的である事が分かった ● AIオンデマンド相乗り観光タクシーによる運行収入のみでの採算性には課題もあるため、継続的な事業実施主体の確保を含めたビジネスモデルの検討が必要であることが分かった ● 地域観光客が望む機能としては、レコメンド、飲食・入場・拝観チケットの予約決済機能のニーズが高く、それらと移動（モビリティ）を組み合わせたサービスが必要なが分かった ● アプリで購入したAIオンデマンド相乗り観光タクシーの購入者個人IDを、タクシー呼出しシステムと連携させる手法に改善の余地があった（IDとPWDを利用の度に入力が必要） <div style="text-align: center;">今後の方向性</div> <ul style="list-style-type: none"> ● 検証結果を踏まえたサービスの磨き上げ ● 効果的な周知・利用促進策の検討 ● 継続的な事業実施主体の確保を含めたビジネスモデルの検討 ● MaaS事業に取り組む他地域や事業者との連携方策の検討 |